



※1 キャリヤローラ付の場合です

注1 □ 寸法部のみ変更可能、その他の寸法は固定です 機長方向の変更は 寸法の範囲内で行ってください

注2 原動側フレームは固定としてください

注3 中間フレームは1000, 1500, 2000の組み合わせとし、原動側より長いフレームを配置してください。余りはテール側フレームで調整してください

(例) 呼称機長900 cmの場合：原動側フレーム(1500) + 中間フレーム(2000) × 3 + テール側フレーム(1400)

注4 各配置寸法は、優先順位の高い物から決めてください 干渉がある場合は、原則として優先順位の低い方を移動距離の短い側へ干渉物から中心を100 mm移動させてください

注5 脚は原則としてフレームジョイント部に設けてください

注6 本図はベルト幅300 mm、モータ取付側 L、操作面外側、モータ0.4 kWの場合です

△8	トルクアーム・原動側板変更	技術情報サービス	年 月 日		シリーズ名	フードベヤシリーズ	図名	本体組立図 ベルト幅600 mm以下、呼称機長350 cmを超え1500 cm以下
			尺 度	1/25				
改訂 番号	改 訂 記 事	MARUYASU KIKAI CO., LTD.						